

みんなできつくりくろう大船渡

市民活動の輪

—第94回—



Peace & Voice

■活動の目的

学生団体「Peace & Voice」は、戦争経験者の声と私たち高校生の声を繋ぎ、未来に戦争の経験を語り継いでいくことを目的として活動しています。

■どんな団体？

大船渡高校の生徒と全国の高校生合わせて15人で構成されています。

かなければならないと感じたためです。

活動は月に一度開催される

団体立ち上げのきっかけとなったのは、代表自身が曾祖母から聞いた戦時中の話が、それまで学校などで学んできた事実よりも悲惨で、初めて知る事ばかりだったため、戦争経験者の話を語り継いでい



市内での戦争経験者との「お話し会」

定例会議(オンライン)での戦争経験者との交流会、講演会などです。団体を設立して3カ月になります。市内赤崎町の戦争経験者や、「神奈川県戦争経験を語り継ぐ会」の会長、マレーシア、台湾の外国人など、地元だけでなく、全国、海外の多くの人に話を伺いました。

皆さんから聞いた貴重な話は本としてまとめ、戦争を知らない世代に伝えることを目標としています。

■皆さんに一言

多くの人の経験談を聞き、

市は、ともに協働するまちづくりを目指しています。

このコーナーでは、大船渡市民活動支援センター協力のもと、市内の市民活動団体やイベント情報などを紹介します。

第94回は、「Peace & Voice」の紹介です。



月に1度の「オンライン交流会」

語り継いでいきたいと思っています。私たちは経験者と直接「聞く・話す」ことを大切にしており、そうすることで、書物だけでは見えない事実が見えてくると考えています。

大変な時代を生き抜いた1人1人の人生や想いを「声」として集めるため、戦争の経験談をしてくださる人を募集しています。

▽問い合わせ先

大船渡市市民活動支援センター
ター(☎)5702)

市民活動インフォメーション

～春休みに向け強化中～ 食料支援にご協力をお願いします

給食を頼りにする子ども達にとって、長期休暇はとても辛い期間であるため、長期期間中の食糧支援の要請は通常の2倍以上になります。

皆さんの周りに眠っていたり、買いすぎた食料品はありませんか？その一品が子ども達の「笑顔」に変わります。

▷募集する食品類

- ・穀類(お米、麺類、小麦粉など)
- ・調味料(みそ、醤油、マヨネーズなど)
- ・保存食品(缶類、瓶詰など)、お菓子類
- ・インスタント食品、レトルト食品
- ・のり、お茶漬け、ふりかけ

- ・お茶、コーヒー、紅茶、その他飲料
- ・贈答品(お歳暮、お中元、引き出物など)
- ・粉ミルク、離乳食

▷食品に関する条件＝賞味期限が2ヶ月以上で、未開封のもの(アルコール類、漬物などの自家製品は受け付けていません)。

▷その他＝提供いただいた食品は、月に一度フードバンク岩手に届けられ、その後、要請団体へ配布されます。2ヶ月程要するため、賞味期限にご注意ください。

▷問い合わせ先

大船渡市市民活動支援センター(☎)5702)

■大船渡市市民活動支援センター ※フェイスブック、ブログ、ツイッターを随時更新中

▷所在地＝大船渡町字野々田10-3(キャッセン・モール&パティオB棟5220) ▷☎@5702 ▷時間＝午前10時～

午後6時【月～金曜日(祝日を除く)】 ▷ホームページ＝<http://ofunatocity.com/> ▷Eメール＝shimin@ofunatocity.jp